

十勝管内 「一時停止」事故多発 「相手は、停まらないかもしれない」 「日没が早まります」

《薄暮時間帯・夜間の事故防止》

先を読む 見えない危険 潜む事故

- ・薄暮の時間帯は…地面が暗く、見落としやすいので、スピードダウン
- ・早めのライト点灯で…自車の存在を知らせる
- ・タイヤ交換後…増し締めを必ず実施しましょう(特に、左後輪の脱落注意)

《追突事故を防止しましょう》

前方の 異変に気づける 車間距離

漫然運転、居眠りに注意しましょう **2時間走行15分休憩!**

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

バス停に停まっていた路線バスに
乗用車が追突、乗客7人けが
乗用車の男性、「ぼーっとしていた」
乗用車の男性は、仕事からの帰宅途中でした

- ◇わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう◇
- ◇「ぼーっと運転」、漫然運転は死亡事故リスクが高い!◇
- ◇ながら(スマホ)運転、ナビを見ながら運転、わき見運転、重大事故◇

2025/9/24(水) 13:08

24日午前7時15分ごろ、千葉県の国道で、バス停に止まっていた路線バスに後続車の乗用車が追突しました。バスの運転手と乗客7人が首や背中に痛みを訴えているが、いずれも軽傷で救急搬送はされなかった。警察によると、乗用車を運転していた男性(48)は仕事からの帰宅途中だった。「ぼーっとしていた」と話しているという。乗用車は前部が大破しました。路線バスは降車する乗客がいたため、停車したところ追突された。

午後6時 除雪機と車庫の棚に挟まれ、死亡
試運転中に操作を誤ったか

エンジンかかり、ギアはバックに入っていた

- ◇点検・整備時は、エンジン・電源を切ってから行いましょう◇
- ◇『車両、重機、農機』から降りて離れる場合は、必ず『エンジンを止め』、『サイドブレーキ』の確認◇
- ◇重機・農機具が動いている時は、不用意に近づいてはいけません◇

2025/9/23(火) 23:41

23日午後6時半ごろ、名寄市の住宅に隣接する車庫で「除雪機に挟まれて意識がない人がいる」と通りがかった男性から消防に通報がありました。警察が現場に到着すると男性(74)が、除雪機と車庫に置かれた棚の間に挟まれていました。男性は意識のない状態で病院に運ばれ、死亡が確認されました。男性は1人暮らしで、除雪機にはエンジンがかかりギアはバックに入っていました。警察は、試運転で除雪機を前に進めようとして操作を誤った可能性があるとして、当時の状況を詳しく調べています。

ゆるいカーブ、どちらかがはみ出し
乗用車と軽トラックが衝突
2人重軽傷

- ◇『カーブ』の手前は…十分に、「スピード」を落として走行しましょう◇
- ◇デイ・ライトで知らせよう…自分の存在 はみ出し、正面衝突事故防止◇

2025/9/24(水) 7:10

23日午後3時前、長野県の市道で女性(65)が運転する乗用車と、男性(72)が運転する軽トラックが衝突しました。この事故で女性(65)が右腕を骨折する大けがをしたほか、男性(72)が右ひじなどを切る軽いけがをしました。現場はセンターラインのない緩いカーブで警察ではどちらかが対向車側にはみ出したとみています。